

授業科目：障がい者支援実習	3年次	必修	2単位	90時間	実習
---------------	-----	----	-----	------	----

時間	項目	内容
90	障がい者支援実習	実習要項参照
<p>目的：精神疾患や障害をもつ対象が、地域や療養の場でその人らしく生活するために必要な支援を実践するための基礎的能力を養う。</p>		
<p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患や障害のある対象のおかれている環境を理解する。 2. 対象が生活する上での困難を解消するために必要な支援を学び、対象の強みや希望を活かした看護の方向性を明確にする。 3. プロセスレコードを通して自己洞察し、対象の個性に合わせたコミュニケーション方法を用いながら、信頼関係および治療的関係を築く。 4. 精神疾患や障害のある対象に関わる保健医療福祉チームの連携を理解する。 5. 精神疾患や障害のある対象が地域で生活するための社会資源を理解する。 6. 精神看護や障害のある対象の支援における看護職の役割を述べる。 		
<p>実務経験のある教員：</p>		
<p>先修科目：精神看護学総論 ヘルスアセスメント実習</p>		
<p>評価方法：実習評価表に基づき評価する。 出席時間数</p>		
<p>実習場所：医療法人越南会 五日町病院、新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 社会福祉法人魚沼更生福祉会障害福祉サービス事業所 わかあゆ社 社会福祉法人南魚沼福祉会指定障害福祉サービス事業所 魚野の家 八幡、うらさ 障害児者生活支援センターかけはし、相談支援センターみなみうおぬま</p>		